Richell

94340

エコ栽培システム Aタイプ

（雨水タンク設置タイプ）

〈取扱説明書〉

このたびは、リッチェル製品をお買い上げいただきありがとうございます。**ご使用の前に、必ずこの施工説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。また、本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。**
本書に使用しているイラストは、操作方法や仕組みなどをわかりやすくするため現物とは多少異なることがあります。
本品を他のお客様にお譲りになるときは、必ず本書も併せてお渡しください。

はじめに

○記号の説明
この取扱説明書は、製品を安全に使用していただくために特に守っていただきたいことについて、次のマークで表示しています。各マークの意味を十分理解されたうえで使用していただきますようお願いいたします。

⚠警告 **…取扱いを誤った場合、死亡または重大な傷害を負ったり、物的損害につながるおそれのあるもの。**

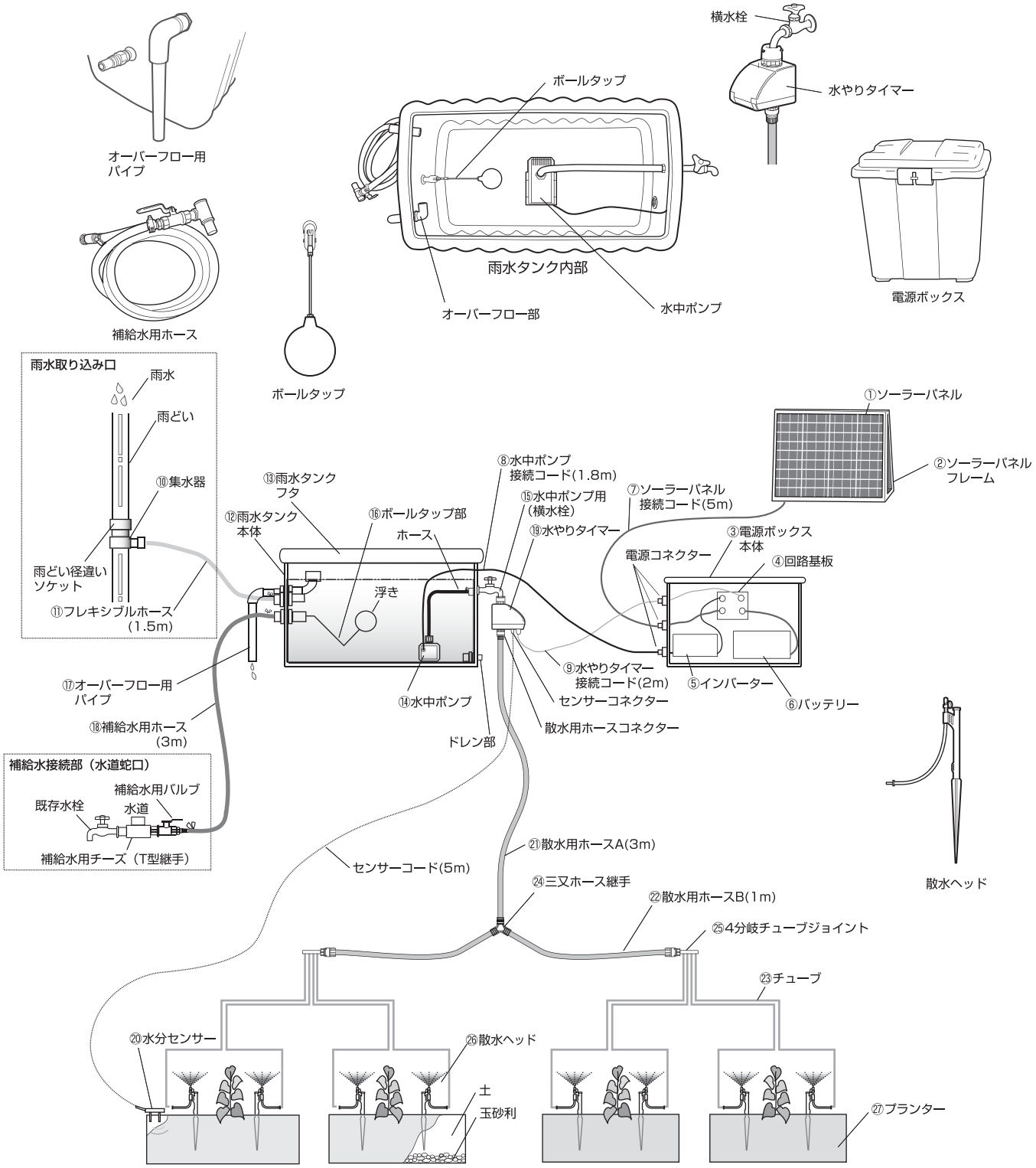
⚠注意 **…取扱いを誤った場合、軽度の傷害を負ったり、物的損害につながるおそれのあるもの。**

重要 **…取扱いを誤った場合、製品の故障・損傷・早期寿命などを招くおそれのあるもの。**

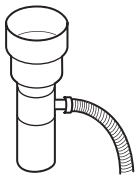
目　次

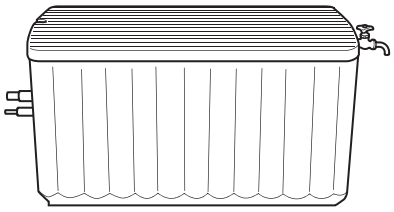
●はじめに …… P1
●各部の名称とシステムの構成…… P2
●梱包内容 …… P3
●使用上の注意事項
・全体に関わること…… P4
・電源ボックスに関わること…… P4
・ソーラーパネルに関わること…… P5
・雨水タンクに関わること…… P5
・水中ポンプに関わること…… P6
・水やりタイマーに関わること…… P6
・水分センサーに関わること…… P6
・集水器に関わること…… P6
・チューブジョイントに関わること… P6
・散水ホース・チューブ・散水ヘッドに関わること …… P7
・プランターに関わること…… P7
・ゴーヤの栽培例…… P7
●故障かな？と思ったら
・水中ポンプ …… P8
・水やりタイマー/水分センサー … P8
・ボールタップ …… P8
●水やりタイマーの操作方法
・水やりタイマー …… P9～10
・水分センサー ……P11～12
・水やり予約の設定 ……P12～13
●仕様
・水やりタイマー …… P14
・電源ボックス …… P14
・ソーラーパネル …… P14
・水中ポンプ …… P14
●シーズン終了後の保管方法…… P15
●メンテナンス …… P15
●アフターサービスについて …… P15

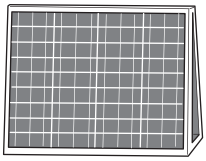
エコ栽培システム Aタイプ

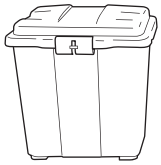


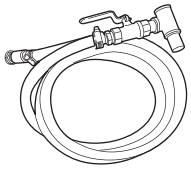
梱包内容

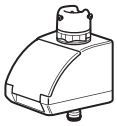

集水器

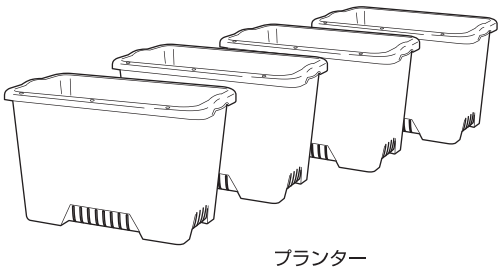

雨水タンク

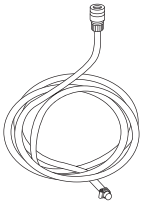

ソーラーパネル

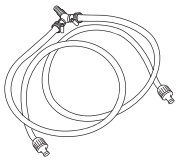

電源ボックス

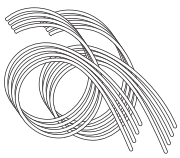

補給水用ホース


水やりタイマー

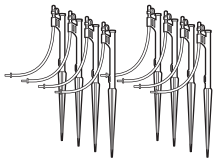

プランター


散水用ホースA


散水用ホースB


チューブ

4分岐チューブジョイント


散水ヘッド

Aセット　部材表

番号	部材名	数量	品名、型式、定格容量、寸法、材質他
1	ソーラーパネル	1	56×35×2.5ｃm、シリコン単結晶
2	ソーラーパネルフレーム	1	56.6×14.7×33.2Hcm、約12Kg、アルミ
3	電源ボックス本体	1	46.8×47.5×50Hcm、ポリプロピレン
4	回路基板	1	
5	インバーター	1	
6	バッテリー	1	
7	ソーラーパネル接続コード	5m×1	
8	水中ポンプ接続コード	3m×1	
9	水やりタイマー接続コード	2m×1	
10	集水器	1	アクリル+塩ビ、フィルター付
11	フレキシブルホース	1.5m×1	内径26mm、塩ビ
12	雨水タンク本体	1	125×48×45.5Hcm、120L、重量：13.5kg、ポリプロピレン
13	雨水タンクふた	1	92×47×4.5Hｃm、ポリプロピレン
14	水中ポンプ	1	エーハイム コンパクトポンプ2000
15	水中ポンプ用横水栓	1	蛇口径φ16mm、他ワンタッチ継手、ソケット
16	ボールタップ部	1	真鍮
17	オーバーフロー部	1	塩ビエルボ、塩ビパイプ、ソケット
18	補給水用ホース	3m×1	耐圧網入り塩ビホース、内径16mm
19	水やりタイマー	1	タカギG215
20	水分センサー	1	（水やりタイマーとセット）、5mコード付
21	散水用ホースA	3m×1	網入り塩ビホース、内径16mm
22	散水用ホースB	1m×2	網入り塩ビホース、内径16mm
23	チューブ	8	ポリウレタン、外径8mm
24	三又ホース継手	1	ABS樹脂
25	4分岐チューブジョイント	2	タカギG243
26	散水ヘッド	8	ABS樹脂
27	プランター	4	菜園上手ジャンボ 65型、65.5×39×42.5Hcm、72L、ポリプロピレン、グリーン

使用上の注意事項

〈全体に関わること〉

⚠ 警告

- 電源ボックスや雨水タンク、ソーラーパネルの上に乗ったり座ったりしないでください。
  また、物を載せた状態で使用しないでください。変形や破損のおそれがあります。
- 運転中の本体内部に手や指を入れないでください。感電やケガ、故障のおそれがあります。

⚠ 注意

- 高温になるもの（火気・室外機など）の近くに設置しないでください。火災のおそれがあります。
- 分解や改造、または部品の代用は絶対にしないでください。火災や感電、故障の原因となります。
- 動かなくなったり、異常が認められる場合は直ちに電源ボックスのコネクターから接続コードを抜いてください。
- 電源コードやホースを持ってポンプを水中から引き上げないでください。

重 要

- 各接続部に不備があると水漏れをおこすおそれがあります。しっかりと接続してください。
- ホースを接続するときは、ホースバンドなどを使用し確実に固定してください。
- ホースやチューブの上に物を載せたり、折れ曲がったりしていると、水が出なくなるおそれがあります。

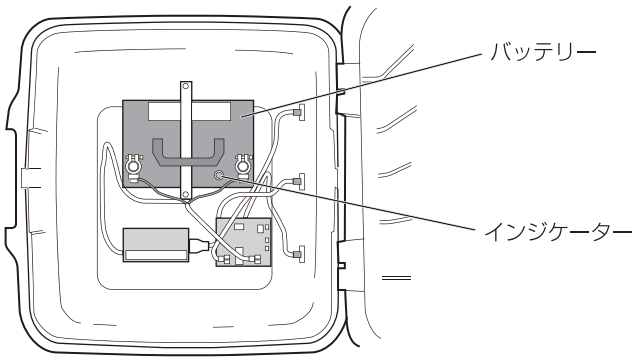
〈電源ボックスに関わること〉

⚠ 注意

- 雨の日にフタを開けないでください。内部に水が入るとバッテリーやインバーター、回路基板の故障の原因になります。
- 電源コネクターの接続部分は、絶対に水に濡らさないでください。
- 接続コードは、付属品以外は使用しないでください。
- 2週間に一度、バッテリーのインジケーターの色を確認してください。緑色になっていない場合は、水やりを中止してインジケーターが緑色に変わるまで充電してください。

  ※表示が充電不足の（黒）色になっている場合は、水やりタイマーの予約を
  「なし」に設定変更し、インジケーターが（緑）色に変化するまで運転を
  休止してください。
  運転休止中、植物にはジョウロなどでの水やりをお願いいたします。
  バッテリーの充電が回復すれば、水やりタイマーの予約を元に戻してください。
  ※バッテリーの充電が回復しない場合は、バッテリーの寿命が考えられます。
  コネクター3ヶ所を取り外し、使用を中止してください。
  購入業者にご連絡をお願いいたします。
  なお、植物にはジョウロなどでの水やりをお願いいたします。

- コネクター接続部に緩みがないか確認してください。



重 要

- 危険防止のため、フタの施錠をお勧めします。

使用上の注意事項

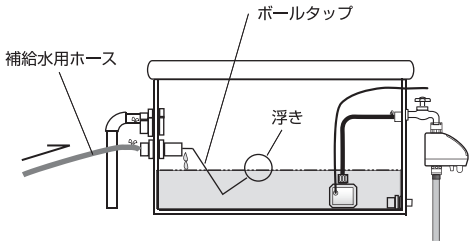
〈ソーラーパネルに関わること〉

⚠注意

- ソーラーパネルの固定部分に緩みがないか確認してください。
- ソーラーパネル表面の汚れは、きれいに清掃してください。

〈雨水タンクに関わること〉

雨の降らない日が続いたり、降雨量が少ない場合、雨水タンクの貯水量が減り、ボールタップの位置より水位が低下したときは、ボールタップから補給水が自動的に流入します。
補給水の流入で水位が上昇するとボールタップの浮きも上昇し、およそ60ℓの位置で補給水が止まるように設定してあります。



重要

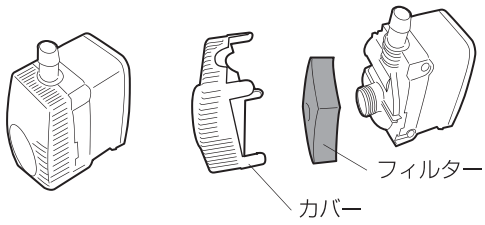
- タンク内に汚れ・藻の発生などがあれば、きれいに清掃してください。
- 危険防止のため、フタの施錠をお勧めします。

〈水中ポンプに関わること〉

⚠注意

- 運転中は水中ポンプ本体に衝撃を与えないでください。また、運転中に移動させないでください。
- 空気中で空運転させると破損するおそれがあります。
- 水中ポンプは5℃以下または40℃以上の清水、および汚水には使用しないでください。
- 水中ポンプのフィルターは定期的に清掃してください。

メンテナンス方法



①ホースを外し水中ポンプを取り出します。
②カバーを外し、フィルターを取り出します。
③フィルターに附着している異物などを除去します。
④逆の手順で、元に戻します。

〈水やりタイマーに関わること〉

重要

- 水やりタイマーを逆さまや横向きに設置しないでください。作動不良や故障のおそれがあります。
- 水やりタイマーは水栓にしっかり固定してください。
- 水やりタイマーとプランターの距離は、散水ホースからチューブの届く範囲としてください。
- 給水回数は１日につき2回以内とし、１回あたり30分以内に設定してください。それ以上に設定すると、バッテリーの消耗が大きくなり、性能が低下したり寿命を縮めるおそれがあります。

使用上の注意事項

〈水分センサーに関わること〉

重 要

- 水分センサーの2本の電極棒は、土の中に4cm ほど差し込んでください。浅かったり深かったりすると正常に動作しません。
- 乾燥状態を少なくするため、水分センサーはプランター内の苗より離れた場所に設置してください。
- 水分量検出値は土壌の種類・環境によって違います。実際に水やりを行う土に設置してから設定してください。

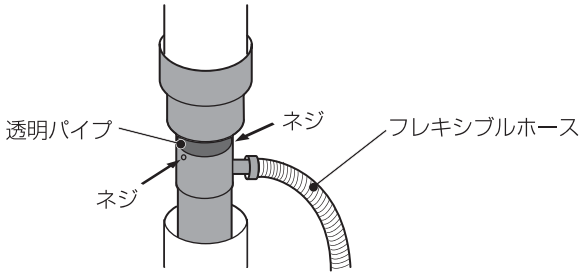
〈集水器に関わること〉

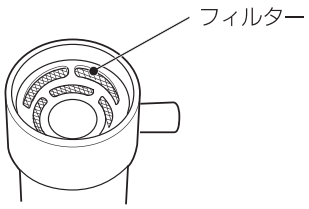
重 要

- 集水器は定期的にメンテナンスする必要がありますので、接着剤などで固定せず、簡単に外せるように取り付けてください。

メンテナンス方法

①フレキシブルホースを外します。
②2カ所のネジをドライバーで緩め、透明パイプから集水器を取り外します。
③フィルターに附着している異物などを除去します。
④逆の手順で、元に戻します。

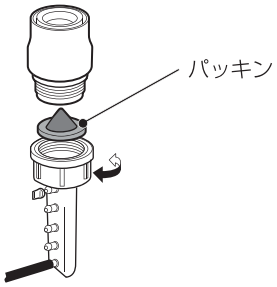




〈4分岐チューブジョイントに関わること〉

重 要

- パッキンが目詰まりしたときは、分解してパッキンを水洗いしてください。



使用上の注意事項

〈散水ホース・チューブ・散水ヘッドに関わること〉

⚠注意

- 水やりタイマーからプランターまでの散水ホース、チューブに余裕がある場合、余分な長さをカットすると水中ポンプの負荷を減らすことができます。
- 散水ヘッドの本数を増やさないでください。水圧が低下して散水範囲が小さくなったり、水量が少なくなるおそれがあります。
- 散水ホースを長くしたり、太くしたりしないでください。水圧が低下して散水範囲が小さくなったり、水量が少なくなるおそれがあります。
- 継ぎ手部分などから水漏れしていないか、定期的に確認してください。
- 途中でねじれていたり、折れ曲がっている場合は直してください。
- 真夏の炎天下でホース・チューブ内の水の温度が高くなる場合はホース・チューブに直射日光が当たらないよう対策をとってください。
- 散水ヘッドに培養土やゴミなどが詰まっていると水の出る量が少なくなります。つまみを外して、清掃してください。
- 植物の葉や花びらなどがかぶさっていると、水やりの量が少なくなりますので、取り除いてください。
- チューブの差し込み口から水漏れしている場合は、チューブを根元まで確実に差し込んでください。

〈プランターに関わること〉

重要

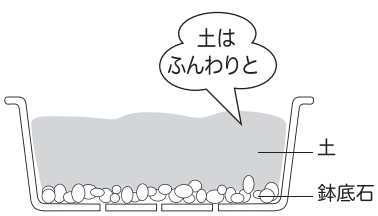
- 根の成長のため、ゴーヤ・アサガオなどのつる性植物はプランター１コに対し、苗は3ポット以内にしてください。
- 培養土に給水すると培養土がしまり浅くなってしまいますので、初回の培養土の量は、プランター上部いっぱいに入れてください。
- 植物の栽培に関しては、市販の園芸図書などを参照してください。
- 緑のカーテンとして本システムをご利用になる場合は、ネットの四隅を固定しピンと張ってください。植物のつるの広がりがよくなります。

ゴーヤの栽培例

植え付け

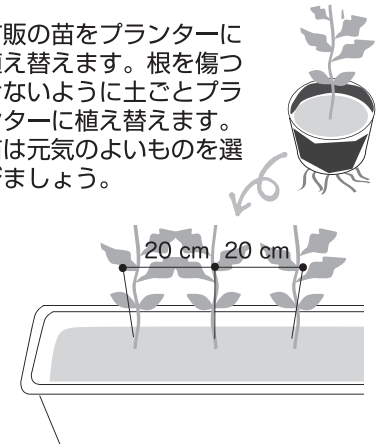
1 園芸用の土を準備

まず、プランターの底が隠れるくらいの鉢底石を敷きます。根が息苦しくないように土をほぐしながらふんわりとなるように入れましょう。



2 プランターに苗を植える

市販の苗をプランターに植え替えます。根を傷つけないように土ごとプランターに植え替えます。苗は元気のよいものを選びましょう。



管理

●摘芯のタイミング

緑のカーテンの上端まで親づるが達したら、親づるの先を２～３cm切りましょう。子づる、孫づるが元気に成長します。

●追肥

花が咲いて結実の頃から１カ月に一回固形の化成肥料を与えましょう。液体肥料の場合は１週間に一度、水やりの水の代わりに与えます。

故障かな？と思ったら

水中ポンプ

症　状	原　因	対　策
ポンプが回らない	バッテリーの充電が不足している。	バッテリーに十分充電されていない可能性があります。 充電してください。
	接続コードが抜けている。	接続コードを差し込んでください。
	接続コードの断線、または接触不良。	施工店にて修理。
	異物混入している。	施工店にて修理。
	シール部分の磨耗によるモーター内への浸水。	施工店にて修理。
ポンプが運転中に停止する	安全装置が働いている。	施工店にて修理。 配管・ポンプを再点検し過負荷を除去。
	異物混入している。	施工店にて修理。
	空気を吸い込んでいる。	補給側の水が止まっていないか確認してください。 ボールタップがきちんと作動しているか確認してください。
ポンプの性能の低下	ホース内のつまり、曲がりによる破損。	ホース内を洗浄し、曲がりを少なくしてください。
	ポンプ内のつまり。	施工店にて修理。

水やりタイマー／水分センサー

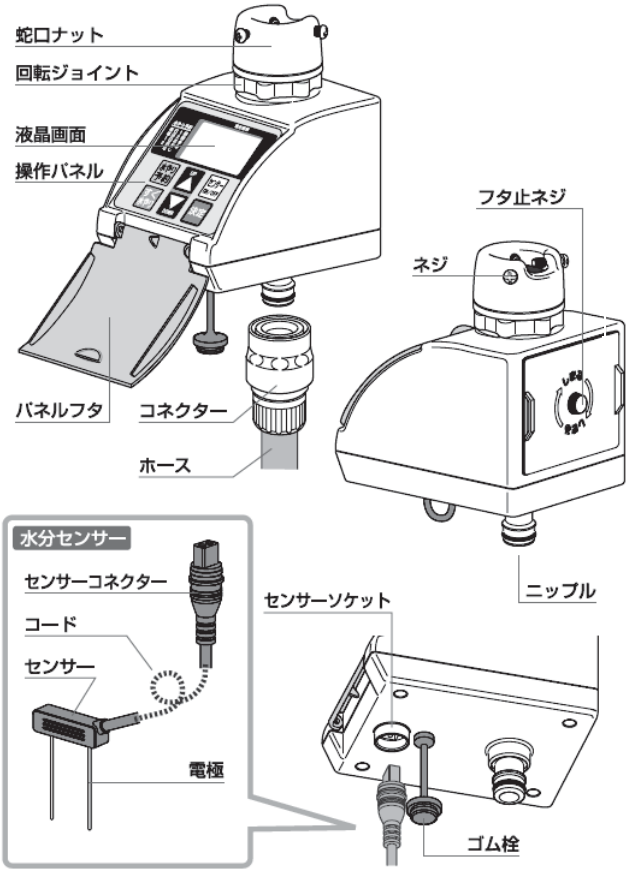
症　状	原　因	対　策
水漏れする	蛇口ナットの差込不良。	蛇口ナットのゴムパッキンの奥まで差し込んでください。
	コネクターの差し込み不足。	接続ホースを奥まで差し込んでください。
液晶画面が表示しない	充電不足。	日中、樹木や建物の日陰にならない所に設置場所を変更してください。
		汚れていたら、水で湿らせた柔らかい布でパネル表面の汚れやホコリをふき取ってください。
		バッテリーに十分充電されていない可能性があります。 ソーラーパネルを晴天の日に一日直射日光に当て再確認してください。
水やり設定ができない	現在時刻が設定されていない。	現在時刻の設定をしてください。
水やりしない	文字や数字が点滅している。 （設定が完了していない）	決定ボタンを押し、設定を完了してください。
	充電不足。	充電を確認してください。
	蛇口が閉まっている。	蛇口を開けてください。
水やり量が少ない	ゴミが詰まっている。	ホースや散水ヘッドにゴミが詰まっていないか確認してください。
水分センサー設定が表示しない	センサーコネクターの差し込み不足。	水やりタイマー本体の下のセンサーソケットに最後までしっかり差し込んでください。
	センサーの電極の差し込み不足。	センサーの電極を水やりする土にしっかり差し込む。
	センサーコードが断線している。	施工店にて修理。

ボールタップ

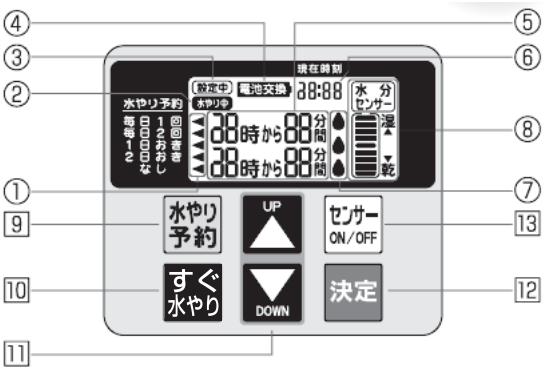
症　状	原　因	対　策
水が止まらない	弁パッキンにキズ、摩耗。	施工店にて修理。
	水圧が高すぎる。	補給水用バルブで調節する。
吐水量が少ない	水圧が低すぎる。	ボールタップのところまで水が来ているか確認してください。
異音・振動がする	ボールタップの各つなぎ部が緩んでいる。	各パーツのつなぎ部を締めなおす。
	水面の波浪がする。	施工店にて修理。
	ロックナットに緩みがある。	施工店にて修理。 （浮子玉のつなぎ竿のロックナットを締めなおす）

水やりタイマーの操作方法（本体の設置/設定）

1.各部の名称



2.操作パネルと液晶画面

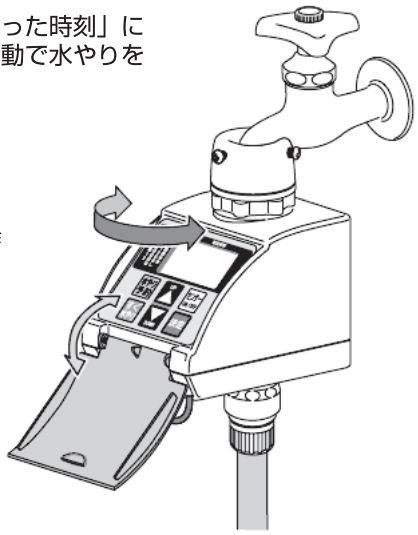


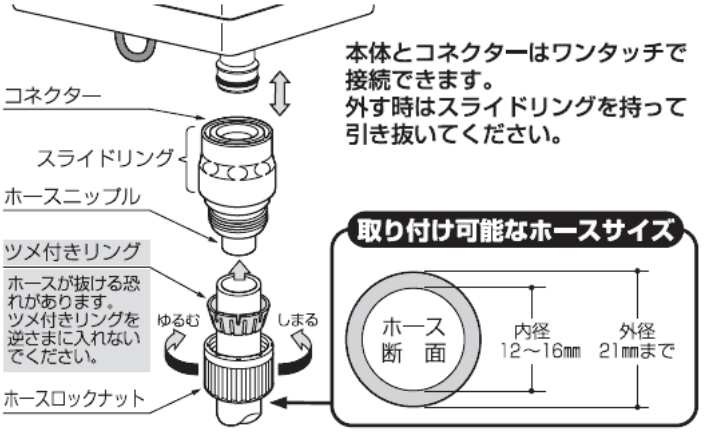
①「水やり間隔」表示・・・・・設定した水やり間隔を指して点灯。
②「水やり中」表示・・・・・・水やり中に点灯。
③「設定中」表示・・・・・・・設定操作中に点滅。
④「電池交換」表示・・・・・・平常時→消灯
充電不足→点滅（他の表示も点滅）
（待機中は現在時刻表示以外の表示と交互点滅）
充電切れ→点灯（他の表示はすべて消灯）
⑤「水やり時間」表示・・・・・設定した水やり時間を表示。
⑥「現在時刻」表示・・・・・・現在時刻を表示。
⑦「水やりアニメ」表示・・・・水やりを行っている時にアニメーション表示。
⑧「水分センサー設定」表示・・水分センサーON時に点灯。（OFF時は消灯）
水分量の設定値をレベルメーターで表示。
⑨「水やり予約」ボタン・・・・水やり予約の設定を開始。
1秒以上長押しすると現在時刻の設定を開始。
⑩「すぐ水やり」ボタン・・・・待機中に押すとすぐ水やりを開始。
水やり中に押すと水やりを中止。待機中に1秒以上長押しするとすぐ水やり時間の設定を開始。
⑪「▲UP・▼DOWN」ボタン・設定値の選択。数字の設定時に1秒以上長押しする事で早送り・早戻しが可能。
⑫「決定」ボタン・・・・・・・設定した項目の決定。
⑬「水分センサーON/OFF」ボタン・水分センサーのON・OFF。
1秒以上長押しすると水分量の設定を開始。

3.こんな水やりができます

あなたに代わって「決まった時刻」に「決まった時間」だけ自動で水やりを行います。

- 蛇口側に取り付けるだけ
- 水量は蛇口で調節
- 手動ですぐに水やりもできる
- 本体が回転してらくらく操作

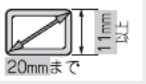




水やりタイマーの操作方法（本体の設置/設定）

4.取り付け手順

取り付く蛇口



横水栓

自在水栓

角蛇口

カップリング散水栓

地下散水栓に取り付けるには別売品が必要です。

地下散水栓

取り付かない蛇口

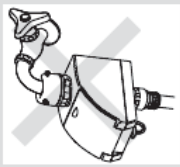
長型自在水栓

⚠
製品の重みで水栓から水漏れする恐れがあります。

⚠注意

- 作動不良や故障の恐れがあります。製品を逆向きや横向きに設置しないでください。
- 取り付けできる蛇口でも蛇口先端から底面までの高さが250㎜以下の場合は取り付けできません。

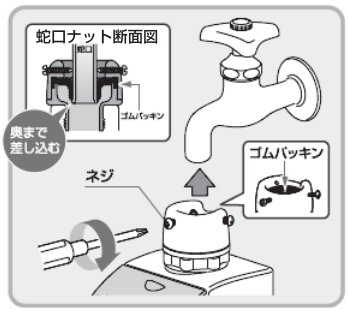
逆向き



横向き

1 蛇口に本体を取り付ける

3本のネジをゆるめる
↓
ゴムパッキンを水で濡らし、蛇口の先をゴムパッキンの奥まで差し込む
※ゴムパッキンの穴は小さいですが水で濡らして蛇口先端に深く差し込むことにより広がります。
↓
3本のネジをドライバー等で均等に締める



2 取り付けと水量調節の確認

蛇口を少し開く → 水漏れがないか確認する
↓
すぐ水やり【すぐ水やり】ボタンを押して水が出るかを確認する
→ 水量を蛇口で調節する
↓
もう一度すぐ水やり【すぐ水やり】ボタンを押して通水を停止する

⚠ 水のやり過ぎや不足により、植物を枯らす恐れがありますので水やりする水量を必ず確認してください。

3 取り付け終了

全画面が点灯後、現在時刻の設定画面になります。

5.現在時刻の設定および変更方法

例 現在時刻を10時25分に設定する

1 現在時刻の「時」を設定する

「時」を設定します。
設定中 と現在時刻の「時」が点滅
▲UPボタンまたは▼DOWNボタンを押し、現在の「時」に合わせ決定【決定】ボタンを押す。

2 現在時刻の「分」を設定する

「分」を設定します。
設定中 と現在時刻の「分」が点滅
▲UPボタンまたは▼DOWNボタンを押し、現在の「分」に合わせ決定【決定】ボタンを押す。

3 現在時刻の設定終了（待機中）

現在時刻の設定を終了すると待機画面（右図）になります。

●乾電池を入れた直後は、水やり予約は「なし」になっています。

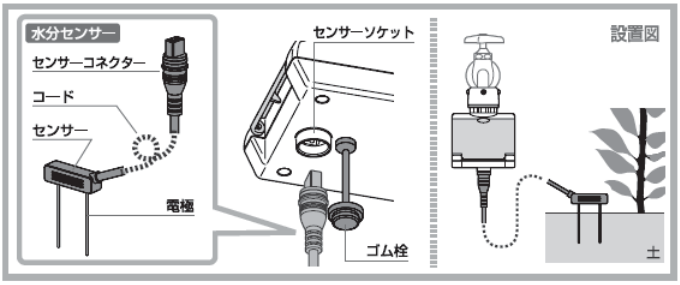
現在時刻の変更方法
現在時刻を変更したい時は、水やり予約【水やり予約】ボタンを1秒以上長押ししてください。現在時刻の設定画面になります。
1から設定を行ってください。

水やりタイマーの操作方法（水分センサーの操作方法）

1.水分センサー機能の使い方

⚠注意

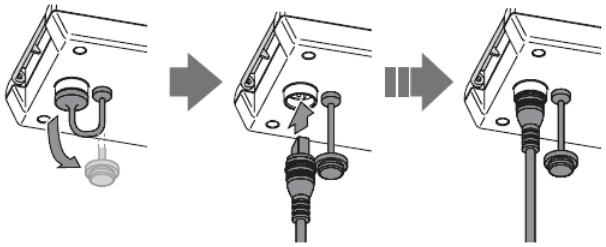
水分センサー機能は、水やり予約の設定時間に水分センサーを設置した土の水分量が設定した水分量より多い時に水やりをキャンセルする機能です。水分量が減った時に自動で水やりしたり、土の水分量を調節する機能ではありません。



1 水分センサーを取り付ける

1 ゴム栓を外す。

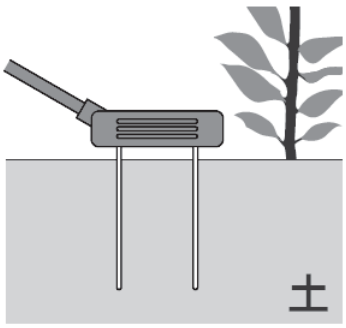
2 センサーコネクターを水やりタイマー本体下のセンサーソケットに最後までしっかりと差し込む。



2 センサーを土に設置する

センサーの電極を水やりする土にさして設置します。

土の水分量の目安となる検出値は、土の種類・環境などによって異なります。水分センサーは、実際に水やりを行う土に設置してから設定を行ってください。



⚠注意

- **センサーの2本の電極間が遮られたり、片方のみを土にさした場合は正常に作動しません。**
- **石や砂等の水はけの極端に良い土や粘土等の水はけの極端に悪い土にはセンサーを使用しないでください。（水はけが極端に良い土では毎回水やりを行ったり、水はけの極端に悪い土では水やりを行わない場合があります。）**
- **センサーの電極を切断したり、曲げたりしないでください。**
- **センサーの電極の汚れがひどい時は、ブラシ等で汚れを取り除いてから使用してください。**
- **使用期間、使用環境によっては電極に腐食や錆等が発生することがあります。（センサーは消耗品ですので、新しいものと交換してください。）**
- **すぐ水やりボタンによる水やりには、水分センサー機能は使用できません。**
- **水分量の検出値は土壌の種類、環境によって違ってきます。水分センサーを設定した後に液肥の使用等で土の状態が変わったときは水分センサーの設定をやり直してください。**

2.水分センサーの設定について

水分センサーの設定は、実際に水やりを行いたい状態になった土の水分量を検出して水やりの目安とします。センサーを設置した土が水やりを行いたい状態になった時に水分センサーの設定を行ってください。

例 水分センサーを使用して1日おきに8時から1分間水やりをする場合

1 水やり予約の設定をする

水やり予約を設定します。

- **水やり予約を「なし」に設定した時は、水分センサーの設定を行えません。**

2 現在の土の水分量を検出する

現在の土の水分量の検出を行います。

【水分センサーON/OFF】ボタンを1秒以上長押しする。

（設定中）と「水分センサー設定」表示が点滅

検出された現在の土の水分量が目盛に表示されます。

（設定中）と「水分センサー設定」表示の目盛部分が点滅

- **水やりタイマーに水分センサーを取り付けていない時や水分センサーが断線している時は、点滅後に「水分センサー設定」表示が消えて待機状態に戻ります。水分センサーの接続を確認してください。**

3 水分量の決定

【決定】ボタンを押します。
検出された現在の土の水分量が目安となります。

（設定中）が消灯して、待機中の画面になります

4 水分センサーの設定終了（待機中）

「水分センサー設定」表示に水分量の設定値が表示されます。

水やりの目安となる水分量の値を変更したいとき

水分量を決定する前に ▲ ▼ ボタンで目安となる水分量の値を変更することができます。
現在の水分量より湿っている時に水やりしたい時は ▲ ボタンを、乾いた時に水やりしたい時は ▼ ボタンを押して設定値を変更します。水分量の設定値を決めて【決定】ボタンを押してください。

水やりタイマーの操作方法（水分センサー）

水分センサー機能のオン

水分センサーがオフの時に【水分センサーON/OFF】ボタンを押すと、「水分センサー設定」表示が数回点滅後に点灯して水分センサーがオンになります。この時の水分量の設定値は前回設定した値となります。

●水やりタイマーに水分センサーを取り付けていない時や水分センサーが断線している時は、点滅後に「水分センサー設定」表示が消えて待機状態に戻ります。

水分センサー機能のオフ

水分センサーがオンの時に【水分センサーON/OFF】ボタンを押すと、「水分センサー設定」表示が消灯して水分センサーがオフになります。

⚠注意

●水分センサー機能は、水やり予約の設定時間に水分センサーを設置した土の水分量が、設定した水分量より多い時に水やりをキャンセルする機能です。水分量が減った時に自動で水やりしたり、土の水分量を調節する機能ではありません。
●植物の状態が悪い時や植え替え直後の植物や苗、種等にはセンサー機能を使用せず、適正な水やりを行ってください。
●長期間の不在等で植物の状態が見られない時は、センサー機能を使用しないでください。
●センサーを使用しない時は、センサーソケットにゴム栓をはめてください。

現在の土の水分量を知りたいとき

水やり予約で水分センサー機能がオンになっている時、【決定】ボタンを3秒以上長押してください。
「水分センサー設定」表示の目盛部分が点滅しながら現在の土の水分量を表示します。（ボタンを押し続けている間は現在の水分量が表示されます。ボタンを離せば待機中の画面に戻ります。）

土の中の水分量は、気温や湿度によって変化します。表示された現在の水分量はあくまでも目安にしてください。

水やりタイマーの操作方法（水やり予約の設定）

1.水やり予約の設定および変更方法

例　1日おきに8時から1分間水やりをする場合

1 水やり予約の開始

【水やり予約】ボタンを押して水やり予約を開始。

設定中と水やり間隔を指す「◀」マークが点滅

2 水やり間隔を設定する

▲ボタンまたは▼ボタンを押し、水やり間隔を選択、【決定】ボタンを押す。

設定中と水やり間隔を指す「◀」マークが点滅

●水やり間隔は「毎日1回」「毎日2回」「1日おき」「2日おき」「(予約)なし」から選択できます。

3 水やり開始時刻を設定する

▲ボタンまたは▼ボタンを押し、水やり開始時刻に合わせ、【決定】ボタンを押す。

設定中と水やり開始時刻が点滅

●水やり開始時刻の設定範囲は 0～23時（1時間おき）です。

4 水やり時間を設定する

▲ボタンまたは▼ボタンを押し、水やりする時間に合わせ、【決定】ボタンを押す。

設定中と水やり時間が点滅

5 水やり予約の設定終了（待機中）

予約に間違いのないことを確認してください。現在時刻が設定した開始時刻になると水やりを開始します。

設定中が消灯して、待機中の画面になります

水やり予約の変更方法

水やり予約を変更したい時は、【水やり予約】ボタンを押してください。設定中と水やり間隔を指す「◀」が点滅します。1から設定を行ってください。

例　毎日2回、8時から1分間と18時から1分間水やりをする場合

2 で「毎日2回」を選択し、3 4 をくり返してください。

●水やりをしない時は 1 で「なし」を選択してください。

●水やり時間の設定範囲は 1～10（1分おき）、30分以内で設定してください。

水やりタイマーの操作方法（水やり予約の設定）

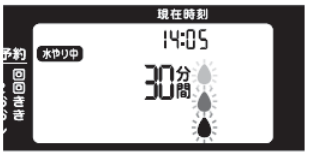
2.予定時間以外に水やりをしたいとき

【すぐ水やり】ボタンで予約の有無にかかわらず、手動で水やりできます。

1 水やりを開始する

【すぐ水やり】ボタンを押す。
→ **水やり開始。**
水やり時間が点灯し、0分間になると水やり終了。

水やり中 が点灯、「💧」水滴マークがアニメーションで表示



●乾電池を入れた直後の水やり時間設定は 30分に設定されています、変更できます。

⚠ 【すぐ水やり】ボタンによる水やりには、水分センサー機能は使用できません。（画面に「水分センサー設定」表示は出ません）

2 水やりを終了する

水やり中に【すぐ水やり】ボタンを押すと水やりを終了。
→ 待機画面に戻る。

●予約による水やり時も【すぐ水やり】ボタンを押すと水やりを終了し待機画面に戻ります。

水やり時間の変更方法

【すぐ水やり】ボタンを1秒以上長押ししてください。（設定中）と水やり時間が点滅します。
▲ボタンまたは▼ボタンを押し、水やり時間を選択、【決定】ボタンを押します。→ 待機画面に戻る。

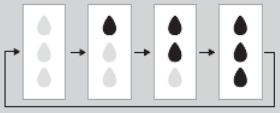
●水やり時間の設定範囲は 1～10（1分おき）、30分以内で設定してください。

3.水やり開始

水やり予約の設定時刻になると水やりを開始します。

水やり中の画面表示

水やり中 が点灯、「💧」水滴マークがアニメーションで表示

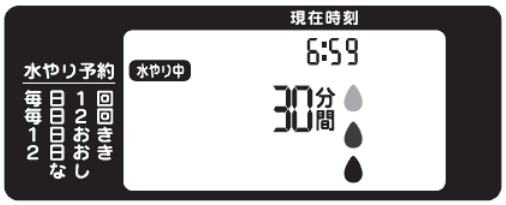


例 水やり予約の有無にかかわらず、手動で水やりをする場合

※水分センサー付でも「水分センサー設定」表示は点灯しません。

【すぐ水やり】ボタンを押す。
→ 水やり開始

【すぐ水やり】ボタンを押す。
→ 水やり停止



例 毎日1回、7時から2分間水やりをする場合

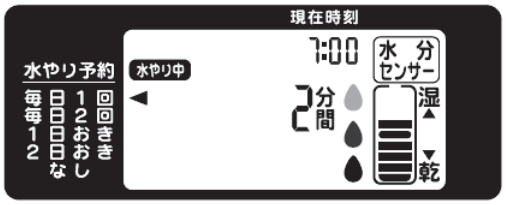
※水分センサー機能を使用している場合の画面表示です。

7時になると水やり開始

水やり中 が点灯、「💧」水滴マークがアニメーションで表示

中止したい時

水やり中に水やりを中止したい時は、【すぐ水やり】ボタンを押してください。
一時中止しても予約設定は継続されます。



例 毎日2回、8時から5分間と17時から10分間水やりをする場合

※水分センサー機能を使用している場合の画面表示です。

8時になると水やり開始

水やり中 が点灯、「💧」水滴マークがアニメーションで表示

中止したい時

水やり中に水やりを中止したい時は、【すぐ水やり】ボタンを押してください。
一時中止しても予約設定は継続されます。

17時になると水やり開始

水やり中 が点灯、「💧」水滴マークがアニメーションで表示

中止したい時

水やり中に水やりを中止したい時は、【すぐ水やり】ボタンを押してください。
一時中止しても予約設定は継続されます。

⚠ 水分センサーなし、もしくは水分センサー機能を使用していない場合は「水分センサー設定」表示が点灯しません。

仕　様

水やりタイマー

サイズ(cm)	幅9.3×奥行12.8×高さ15.5
最大使用可能水圧	0.7MPa (7kgf/cm^2)
水やり間隔	毎日1回、毎日2回、1日おきに1回、2日おきに1回
水やり開始時刻	0～23時（1時間おき）
水やり時間	1～10分（1分おき）、15、20、25、30、40、50、60、70、80、90分 （40～90分は設定しないでください）
製品材質	ABS樹脂

電源ボックス

バッテリー	12V　　54Ah
サイズ(cm)	46.8×47.5×高さ50
重　量	21kg

ソーラーパネル

ソーラーの種類	シリコン単結晶	出　　力	25W
サイズ(cm)	横56×縦35.5×厚み2.5	電　　圧	18V
重　量	4 kg	電　　流	1.38A

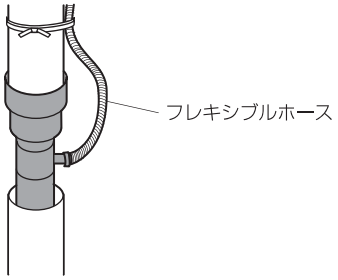
水中ポンプ

サイズ(cm)	12.6×8.2×高さ13.8
定格消費電力	34W

シーズン終了後の保管方法

重 要

- １週間以上水やりをしない場合、水やりタイマーの予約を「なし」に設定してください。
- シーズン終了後は、補給水用バルブを閉めた後、雨水タンクのドレン用水栓を開け、補給水用ホース、雨水タンク内の水を抜いてください。また、すべてのホース、散水ヘッド内の水も抜き取ってください。冬季間放置したままにすると、内部で凍結し機材を破損させるおそれがあります。
- 集水器からのフレキシブルホースは雨水タンク側をはずし、図のように雨どいにヒモなどでくくりつけてください。
- 積雪地では、電源ボックス、ソーラーパネル、雨水タンクが積雪による影響を受けないよう保護してください。



メンテナンス

重 要

- 集水器のストレーナーや雨水タンクを定期的に掃除してください。
- 雨どいや雨水タンクに枯葉やゴミが入ったり詰まったりしていないか確認してください。
- 定期的に雨水タンクの内部洗浄を十分に行ってください。

アフターサービスについて

- 修理を依頼されるときや不明な点がありましたら設置の施工店、または下記の当社お客様相談室にお問い合せください。
- ご提供いただいた個人情報は、アフターサービスのために使用し、その他の目的に使用することは一切ございません。

《連絡していただきたい内容》

・お名前
・おところ
・電話番号
・取付け年月日
・設置取扱い店
・不具合内容

株式会社 リッチェル
富山市水橋桜木136 〒939-0592
お客様相談室/TEL(076)478-2957
(受付時間:土日､祝祭日を除く平日9:00~17:00)
http://www.richell.co.jp/

保　証　書

保証基準

お客様が取扱説明書にしたがい正常な使用状態で、本製品が故障した場合には、本書の記載内容により
無料修理・交換いたします。それ以外については有料とさせていただきます。
1.本品の保証期間はお買い上げ日より1年間です。
2.保証期間内に故障した場合は、本書をご提示のうえお買い上げの販売店にご相談ください。
3.保証期間内でも次の場合は有料とさせていただきます。
　①.本書のご提示がない場合。
　②.本書にお客様名、販売店名、お買い上げ日の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
　③.本来の使用目的以外の用途に使用された場合の故障または損傷。
　④.ご使用方法の誤り、不当な修理や改造などによる故障または損傷。
　⑤.ご使用開始後にできたキズや自然劣化による損傷。
　⑥.本品の性能を超えた性能を必要とする地域や場所に設置された場合の故障または損傷。
　⑦.施工説明書に記載された設置方法以外の方法により設置された場合の故障または損傷。
　⑧.天災地変(火災・地震・風水害・雪害)や事故による故障または損傷。
　⑨.犯罪などの不法な行為に起因する故障または損傷。
　⑩.実費修理の際に要する運賃・交通費・工事費などの諸経費。
4.本書は日本国内においてのみ有効です。海外からの修理サービスは受付けていません。
5.原則として、一度ご使用になった製品は、故障箇所の修理・交換で対応いたします。
6.製造中止後の製品については、必要部品の在庫がなくなった場合、修理できないこともあります。
7.この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理・交換をお約束するものです。
　したがって、保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
8.本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
※保証期間後の修理などについてご不明な場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

保　証　書

<table>
<tr><td>商　品　名</td><td colspan="4">エコ栽培システム Aタイプ</td></tr>
<tr><td>お買い上げ
年月日</td><td>年　　月　　日</td><td>保証期間</td><td>お買い上げ日より1年
（ただし、保証基準による）</td><td rowspan="2">故障内容記入欄</td></tr>
<tr><td>お客様</td><td>ご住所（〒　　-　　）

お名前

電話番号　　-　　-</td><td>販売店</td><td colspan="2">住　所（〒　　-　　）

店　名

電話番号　　-　　-</td></tr>
</table>

●お買い上げ後、商品名・お買い上げ日・お客様名・販売店名をただちに記入願います。
●ご提供いただいた個人情報は、保証書に基づくアフターサービスのために使用し、その他の目的に使用することは一切ございません。

株式会社 リッチェル
富山市水橋桜木136 〒939-0592
お客様相談室/TEL(076)478-2957
(受付時間:土日､祝祭日を除く平日9:00~17:00)
http://www.richell.co.jp/